



この型紙は、佐伯淳氏が発案し、小田富生氏が作成した型紙を、からくりや (karakuriya@gmail.com) が改良したものです。以下に、小田氏の紹介文を掲載します。

この型紙の原典は、佐伯淳氏の「魚のパクちゃんて不等号・等号を学ぼう」(子どもがよろこぶ算数活動2年 国土社)です。パクちゃんを使った不等号の実践は以前から知っていたのですが、このパクちゃんは、不等号だけでなく「同じ大きさのときに、右か左か困って口が等号になる。」仕組みを併せ持つところがすごい!と感動しました。そこで、色紙を貼るところをあらかじめ型紙に色を付け、両面印刷方式にして、「切って、折って、貼れば完成」する型紙(©小田富生)を作成しました。

ゴム磁石

を貼る

